

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	1130	(H.25)No.	1130
-----------	------	-----------	------

事務事業名	防災対策費		
担当部局名	担当室名	室長名	
企画財政部	危機管理室	田中 弘二	

会計区分	事業コード	453001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 消防費	防災対策費	
項 消防費	(小事業名)	
目 防災対策費	防災対策費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	2	安全で安心な地域づくり
	施策	1	防災
	小施策	1	災害に強いまちづくり
重点施策コード	1-9.安心できる暮らしの創造(危機管理体制の充実)		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
災害に強いまちづくりを実現するために必要な環境整備を図ります。
事業内容
安全で安心して暮らせるまちづくりを進めるため防災対策の充実及び市民の防災意識高揚を図り、自助、共助及び公助が連携して取り組む防災・減災体制を確立します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 総合防災訓練の実施 参加区数172区 参加者約15,000人 地域防災訓練支援 20回 延82区 延1,217人参加 防災講習会等 39団体 延1,429人参加 出前トーク 11団体 延300人参加 資機材購入等 避難所資機材購入 319千円 防災ヘリコプター連絡協議会負担金 3,194千円 他 	<ul style="list-style-type: none"> 総合防災訓練を実施し、昨年度あきらかになった課題の解決を図るとともに地域と小中学校等との連携強化を図り、地域防災体制の確立に向けた支援を行います。 市及び防災関係機関との連携強化を図ります。 避難所資機材購入 488千円 県防災ヘリコプター連絡協議会負担金 3,147千円 他 ハザードマップ作成印刷 991千円(6月補正) 	<ul style="list-style-type: none"> 総合防災訓練の実施 地域防災体制確立支援 市及び防災関係機関連携強化 市民の防災意識高揚 	<ul style="list-style-type: none"> 総合防災訓練の実施 地域防災体制確立支援 市及び防災関係機関連携強化 市民の防災意識高揚 	<ul style="list-style-type: none"> 総合防災訓練の実施 地域防災体制確立支援 市及び防災関係機関連携強化 市民の防災意識高揚

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	4,762千円	5,296千円	4,305千円	4,305千円	4,305千円
内 国・県支出金	150	738	244	244	244
内 地方債					
内 その他(諸収入)	150				
内 一般財源	(0) 4,462	4,558	4,061	4,061	4,061
人工数					
内 職員	1.65人	1.59人	1.59人	1.59人	1.59人
内 臨時職員等	0.50人	0.47人	0.47人	0.47人	0.47人
②概算人件費	(0千円) 13,390千円	12,883千円	12,883千円	12,883千円	12,883千円
①+②総事業費	(0千円) 18,152千円	18,179千円	17,188千円	17,188千円	17,188千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
総合防災訓練の取組方法を従前の展示型から市民総ぐるみで各々が連携する訓練へと転換することにより、多くの市民の参加を得ました。また、市職員を対象とした訓練では図上と実働を交えることにより、地域及び防災関係機関との連携強化を図ることができました。	昨年度の総合防災訓練で明らかになった課題の解決を目指し、施策反映へと繋げます。また、三重県が公表した南海トラフを震源とする巨大地震の想定を基にハザードマップを作成し、自助の充実と共助の強化に向けた取組を行います。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	総合防災訓練を通じて、市民の防災意識の高揚や自主防災体制の充実・強化及び危機管理体制の充実等、基本方針達成の取組が大きく進みました。また施策指標の達成にも大きく貢献しました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	地域が主体的に取り組む防災訓練への支援、地域を対象とした防災講演会の開催など地域と連携を図りながら、事業を展開しています。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(改善)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張市地域防災計画
災害発生時、公助が機能するまでの間、自助、共助の働きが欠かせないことから、個人の防災意識高揚とともに、自主防災組織等共助の担い手となる組織の強化に注力します。	